



4月からの合併後
初年度に向けて抱
負を語る栗田順公
理事長＝大垣市新
田町、市民会館

合併効果発揮へ決意

大垣西濃信金が役職員大会

大垣西濃信用金庫 田順公理事長の合併
(大垣市恵比寿町、栗田記念役職員大会が21

日、同市新田町の市民
会館で開かれた。
新入職員を含む役職
員約750人が「三方
よし」の経営方針を確
かめるなどして、4月
からの合併後初年度に
向けて決意を新たにし
た。

栗田理事長はあいさ
つで、新年度に向けて
「合併効果を発揮する
のはこれから。この1
年が100周年に向け
た大事な年になる」と
決意を述べた。

大会では、総合企画
部など各部署が新年度
の事業計画を発表。東
京の経営コンサルタン
ト菅井敏之氏が「これ
からの信用金庫職員に
期待すること」と題し
て講演した。

(瀬戸覚旨)

大垣信用金庫の流れを
くみ、2024年に創
立100周年を迎え
る。